

伊賀市スポーツ施設再編・整備計画中間見直し（素案）【概要】

【見直しの考え方】

「計画の進捗状況」「施設利用状況」、「利用者・市民ニーズ」、「社会情勢の変化」等のさまざまな視点から、必要な見直しを行うものとします。

【内容】

今回の中間見直しにおける修正点は下表のとおりとなります。

	修 正 内 容
1	<u>9 ゆめが丘多目的広場</u> 施設の方向性・整備手法は修正していないが、今後、施設の在り方を検討していく必要があります。
2	<u>14 阿山第2運動公園グラウンド</u> 施設の方向性・整備手法は修正していないが、令和8年度の市の重点施策としてグラウンド人工芝化を進めるため、人工芝化を追記しています。
3	<u>19 上野運動公園テニスコート</u> 施設の方向性・整備手法を「改善・他機能・機能集約化」から「維持・現状維持」に変更します。 他の施設への機能集約化を検討してきましたが、市内各テニスコートの利用状況や利用者・関係団体のニーズから機能集約は行わず現状維持とします。
4	<u>22 いがまちスポーツセンターテニスコート</u> 施設の方向性・整備手法を「改善・他機能・機能集約化」から「維持・現状維持」に変更します。 他の施設からの集約化を検討してきましたが、上野運動公園テニスコートの集約化を行わないため、現状維持とします。
5	<u>30 伊賀上野武道館</u> 施設の方向性・整備手法を「維持・新設・立替（長寿命化）」から「改善・多機能・機能集約化」に変更します。 施設の老朽化が著しく、弓道場との統合を踏まえ、機能集約を検討します。
6	<u>31 伊賀市弓道場</u> 施設の方向性・整備手法を「改善・耐震改修（維持・新設・立替）」から「改善・多機能・機能集約化」に変更します。 施設の老朽化が著しく、武道場との統合を踏まえ、機能集約を検討します。